

国宝臼杵磨崖仏の追加指定について

H29.3.13 教育庁文化課

1 追加指定文化財の概要

- (1) 名称 金剛力士立像
- (2) 員数 2 軀
- (3) 答申日等 平成29年3月10日(金)に国の文化審議会から答申
- (4) 時代 平安時代
- (5) 概要

現在、国宝に指定されている「臼杵磨崖仏」の追加指定

現在 59 軀を指定 今回 2 軀を追加指定 計 61 軀

古園石仏 向かって右の崖面に彫刻

ア 向かって左の像 阿形カ

- ・頭部の一部を除いて大半は岩体から脱落

- ・像高 249.0 cm (推定) 最大幅は脱落部位が多数のため不明

イ 向かって右の像 吽形

- ・ほぼ完形を留める

- ・像高 257.0 cm、最大幅 187.2 cm

2 国宝臼杵磨崖仏の概要(追加指定前)

(1) 指定年月日 平成7年6月15日

(2) 員数 59 軀

(3) 構成

古園石仏 13 軀

- ・臼杵磨崖仏の中心的存在

- ・平成5年に大日如来坐像の

- 仏頭が、現位置に復位

山王山石仏 3 軀

- ・如来坐像から成る

ホキ石仏第1群 25 軀

- ・薬師如来坐像等から成る

ホキ石仏第2群 18 軀

- ・阿弥陀三尊像等から成る



吽形正面

吽形右斜



古園石仏()と金剛力士立像()
の位置関係



金剛力士立像(左:阿形カ、右:吽形)